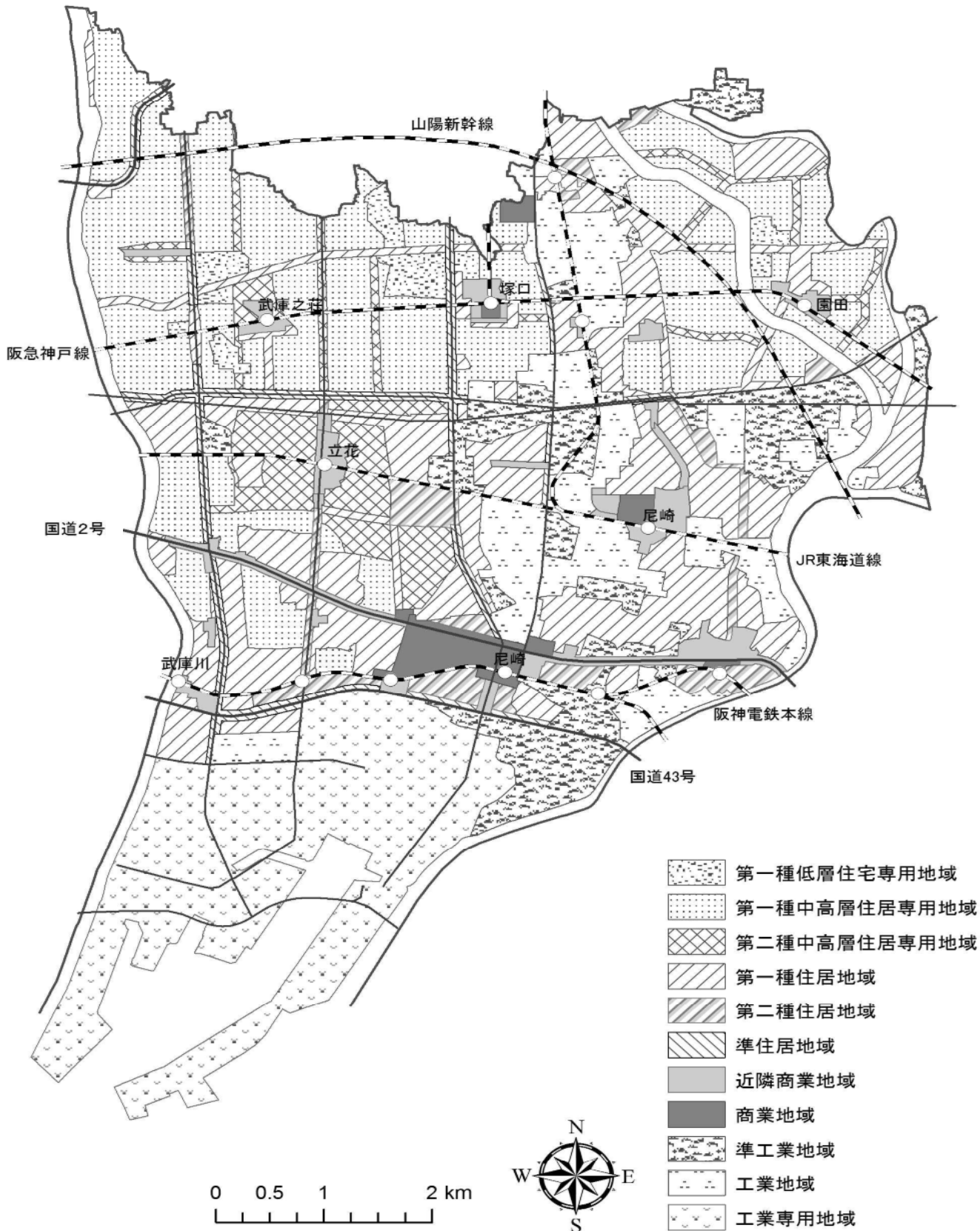


土地・気象

図1 都市計画用途地域図(第9表(6ページ)参照)



1. 市域の変遷

異動年月日	異動事項	異動面積	異動後の面積
		km ²	km ²
大正 5年 4月 1日	市制施行		7.365
昭和11年 4月 1日	合併	8.954	16.319
昭和17年 2月11日	合併	23.287	39.606
昭和22年 3月 1日	合併	9.420	49.026
昭和30年 10月 1日	面積数値修正		(1) 47.81
昭和42年 6月 1日	公有水面埋立て	0.570	48.38
昭和43年 7月23日	公有水面埋立て	0.0087	48.39
昭和44年 4月 1日	西宮市との境界変更	△ 0.0271	48.36
昭和44年 7月21日	公有水面埋立て	0.0949	48.46
昭和44年 10月 1日	面積数値修正		(1) 48.90
昭和44年 10月 3日	公有水面埋立て	0.008	48.91
昭和44年 12月18日	公有水面埋立て	0.006	48.91
昭和46年 3月19日	公有水面埋立て	0.033	48.95
昭和47年 7月28日	公有水面埋立て	0.008	48.96
昭和47年 12月23日	公有水面埋立て	0.030	48.99
昭和49年 3月30日	公有水面埋立て	0.089	49.07
昭和49年 10月 1日	面積数値修正		(1) 49.08
昭和50年 5月24日	公有水面埋立て	0.035	49.11
昭和55年 12月23日	公有水面埋立て	0.095	49.21
昭和56年 12月22日	公有水面埋立て	0.055	49.26
昭和57年 7月30日	公有水面埋立て	0.019	49.28
昭和59年 3月28日	公有水面埋立て	0.131	49.41
昭和59年 12月19日	公有水面埋立て	0.062	49.47
平成 元年 11月 1日	国土地理院改定		(1) 49.51
平成 元年 11月 1日	公有水面埋立て	0.0038	49.51
平成 4年 3月31日	国土地理院改定		(1) 49.69
平成13年 11月26日	公有水面埋立て	0.077	49.77
平成19年 4月 3日	公有水面埋立て	0.036	49.80
平成20年 10月 1日	国土地理院改定		(1) 49.81
平成22年 3月19日	公有水面埋立て	0.1611	49.97
平成24年 7月24日	公有水面埋立て	0.227	50.20
平成25年 3月22日	公有水面埋立て	0.068	50.27
平成27年 6月 1日	国土地理院改定		(1) 50.72

(1) 国土交通省国土地理院において公表された改定数値である。

資料 企画財政局政策部まちづくり企画・調査担当

2. 市の位置

(平成27年3月31日)

位 置	地名及び地点	経度・緯度	距離(1)及び高低(2)
尼崎市役所	東七松町1丁目23番1号	(3)東経 135° 24' 23" (3)北緯 34° 44' 02"	
極 東	戸ノ内字猪名川向側829番地の5地先		8.3 km
極 西	平左衛門町71番地地先		
極 南	船出29番地地先		11.5 km
極 北	西昆陽3丁目592番地地先		
最高地点(4)	西昆陽3丁目32番	海面からの高さ	O.P. +17.852m
最低地点(4)	北初島町	〃	O.P. -0.1166m

(1) 各極端間の経線又は緯線間の垂直距離を示すが、縮尺2万5千分の1の都市計画地図から測定したもので、多少の誤差がある。

(2) O.P.±0 は大阪湾最低潮位である。

(3) 国土地理院発行縮尺2万5千分の1の地図から測定したもので、多少の誤差がある。

(4) 市内の最高及び最低の高さを示す地盤高である。ただし最高地点については河川等の築堤部分を除外したものである。

資料 都市整備局土木部河港課、都市計画部都市計画課

3. 河川 (法定河川)

(平成27年3月31日)

区 分	河川名及び市内延長 (m)			
1 級 河 川	神崎川 (2,450)	中島川 (2,980)	左門殿川 (2,250)	庄下川 (7,792)
	旧左門殿川(2,280)	昆陽川 (3,450)※	伊丹川 (740)※	富松川 (1,800)※
	猪名川 (4,600)※	藻川 (4,300)※	旧猪名川 (1,750)	上坂部川(1,375)
	昆陽川しょう水路(730)※	空港川 (400)※		
	武庫川 (9,884)※	蓬川 (2,416)		
2 級 河 川				

※ 実測に基づく数値である。

資料 都市整備局土木部河港課(各河川管理者)

4. 地区別面積表

本表は、縮尺2万5千分の1の都市計画地図から測定した地区別面積と国土地理院公表による全市面積とで調整した全市・地区別面積に、各年次の異動面積を加減し、昭和30年までさかのぼって算出・調整したものである。

(単位 km²)

Table with columns for Year/Month, Cause of Change, and various area categories (Total, Central, Small, Large, Flower, Warehouse, Garden, Field). Rows list changes from 1955 to 2027.

*印は、大庄地区において、積上面積の合計が公称面積と一致するように調整したものである。

資料 企画財政局政策部まちづくり企画・調査担当

5. 宅地の地区別地積及び決定価格

本表に掲げる数値は、非課税地積及び評価地積のうち法定免税点未満のものを除く。

(単位 m²、百万円)

(各年1月1日)

Table showing land area and price for residential areas from Heisei 24 to 27. Columns include area and price for each year.

資料 資産統括局税務管理部資産税課「固定資産概要調書」

6. 土地の地目別地積

(単位 m²)

(各年1月1日)

Table showing land area by purpose (agricultural, residential, etc.) from Heisei 24 to 27. Columns include non-taxable and taxable areas.

(1) 道路、河川等である。

資料 資産統括局税務管理部資産税課「固定資産概要調書」

7. 耕地面積

本表は、農林水産省所管の「耕地面積調査」の結果である。

(単位 ha)

(各年7月15日)

年次	総面積	田	畑		
			計	普通畑	樹園地
平成22年	101	72	29
23	100	71	29
24	97	68	29
25	95	65	30
26	92	62	30

※平成20年より 畑の市町別の詳細公表はなし。

資料 農林水産省「耕地及び作付面積統計」

8. 農地転用状況

本表は、農地法第4条及び第5条に基づく届出を取りまとめたものである。

(単位 m²)

種別	平成22年		23年		24年		25年		26年	
	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積
総数	29	16,135	53	30,313	74	36,994	55	38,682	61	28,073
自己住宅	3	884	2	750	5	1,277	2	399	1	117
集団住宅・その他	13	8,241	27	17,274	24	16,600	29	22,106	29	14,860
貸家住宅	4	3,643	11	6,401	10	5,909	11	7,540	8	4,154
分譲住宅	4	1,835	10	6,106	11	8,029	9	7,250	18	9,298
社員住宅	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福祉・医療施設	1	566	3	3,162	1	475	5	4,423	2	1,038
事務所・店舗	4	2,197	3	1,605	2	2,187	4	2,893	1	370
工場・作業場	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1,250
倉庫等	4	1,893	8	3,929	8	5,074	2	763	9	4,075
倉庫	-	-	2	535	3	495	1	704	1	122
資材置場(むがい)	4	1,893	6	3,394	5	4,579	1	59	8	3,953
車庫等	8	5,109	15	8,302	30	13,207	19	14,024	18	7,541
車庫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
駐車場(むがい)	8	5,109	15	8,302	30	13,207	19	14,024	18	7,541
道路	1	8	1	58	6	259	1	236	3	230
その他	-	-	-	-	1	577	2	1,154	-	-

資料 農業委員会事務局

9. 用途地域面積

(平成27年3月31日)

区域区分・用途地域	面積	構成比	特性
	ha	%	
都市計画区域			公有水面を含む行政区域の全部
市街化区域面積	4,670		計画的な市街化を図る区域
第1種低層住居専用地域	88	1.9	低層住宅の良好な環境保護のための地域
第1種中高層住居専用地域	1,183	25.3	中高層住宅の良好な環境を守るための地域
第2種中高層住居専用地域	284	6.0	主に中高層住宅の良好な環境を守るための地域
第1種住居地域	877	18.8	住居の環境を守るための地域
第2種住居地域	163	3.5	主に住居環境を守るための地域
準住居地域	116	2.5	道路の沿道において、自動車関連施設等と住宅が調和して立地する地域
近隣商業地域	187	4.0	近隣の住民のための店舗、事務所等の利便の増進を図る地域
商業地域	87	1.9	店舗、事務所等の業務利便の増進を図る地域
準工業地域	398	8.5	環境の悪化をもたらすおそれのない工業の利便の増進を図る地域
工業地域	545	11.7	工業の利便の増進を図る地域
工業専用地域	742	15.9	専ら工業の利便の増進を図るための地域
市街化調整区域	...		市街化区域以外の区域で市街化を抑制すべき区域

資料 都市整備局都市計画部都市計画課

10. 主要地点の年間地盤沈下量

主要地点は、比較的長期に固定している水準点から任意に選出されたものである。なお、「+」は、隆起を示す。

(単位 cm)

区 域	くみ上げ 規制時期	測 点	場 所	平成11 年度	平成13 年度	15年度	17年度 (1)	19年度	21年度	24年度	
阪神電鉄 本線以南	昭和 38年	／ C-15	大物町2丁目	0.45	+0.38	+0.06	1.13	+0.11	+0.03	+0.18	
	年	A-49	大高洲町	0.79	+0.14	0.34	1.47	0.19	0.67	0.43	
		C- 1	道意町6丁目	0.70	+0.33	0.19	1.50	0.02	0.11	0.20	
		A-59	末広町1丁目	0.97	1.22	1.51	3.30	1.49	1.43	1.53	
		B-28	平左衛門町	1.21	0.62	0.75	1.95	0.62	0.86	1.45	
		10月	10698	北城内	0.52	+0.43	0.08	-	0.11	0.25	0.08
日	＼ C- 2	道意町4丁目	0.60	+0.49	0.19	1.34	+0.09	0.04	+0.04		
阪神電鉄 本線以北 県道尼崎 池田線 以東	昭和 39年	／ A-28	今福1丁目	0.38	+0.08	+0.29	1.02	0.21	+0.21	+0.39	
	年	B-12	金楽寺3丁目	0.52	+0.40	+0.20	1.00	+0.21	0.00	+0.35	
		B-14	西長洲本通3丁目	0.49	+0.43	+0.32	1.01	+0.12	+0.17	+0.17	
		8月	C-16	杭瀬南新町4丁目	0.42	+0.20	+0.06	1.14	+0.13	0.04	+0.23
		C-26	神崎町	0.51	0.03	+0.11	1.01	+0.04	+0.13	+0.24	
		1日	B-46	東園田町8丁目	0.43	0.81	+0.50	1.25	+0.08	0.20	+0.52
		C-20	久々知1丁目	0.56	+0.21	+0.58	0.78	+0.19	+0.03	+0.75	
		A-54	御園2丁目	0.36	+0.20	+0.77	0.57	+0.27	+0.02	+0.84	
日	＼ C-33	神崎町	0.47	0.26	+0.28	1.22	+0.05	0.07	+0.27		
阪神電鉄 本線以北 県道尼崎 池田線 以西	昭和 43年	／ A-21	東難波町3丁目	0.46	+0.32	+0.31	-	+0.07	0.04	0.04	
	年	C-24	大庄北5丁目	0.65	+0.56	+0.12	1.32	+0.44	0.16	+0.28	
		A-52	大庄西町2丁目	0.60	+0.47	0.08	1.15	+0.34	0.06	+0.12	
		5月	A- 8	武庫之荘東1丁目	0.61	0.54	+1.01	0.66	+0.17	+0.01	+0.60
		C-34	富松町2丁目	0.62	0.49	+1.16	0.77	+0.16	0.01	+0.65	
		20日	＼ B-17	七松町1丁目(JR立花駅南)	0.62	0.13	+0.52	0.95	+0.31	0.11	0.52

(1) 「-」印は再設置のため欠測

※ 平成11年度から隔年で行っていたが、平成23年度は主要幹線の測量が行われなかったため、実施していない。また、平成24年度以降は実施が3年毎に変更となったため、平成25年度・平成26年度は実施していない。

資料 都市整備局土木部河港課

11. 気 象 状 況

本表は、大阪管区気象台における観測結果である。

年次・月	平均 気圧 (海面) (hPa)	気 温 (°C)			相 对 湿 度 平均(%)	平 均 雲 量 (10分比)	風 向・風 速			降 水 量 (mm)		日 照 時 間 総数 (時)
		平 均	極 値				平 均 風 速 (m/秒)	最 大 瞬 間 風 速		総 量	最 大 (1時間)	
			最 高	最 低				風 速	風 向 16方位			
平成22年	1015.2	17.3	37.4	-1.3	62	6.9	2.5	25.6	北	1568.0	33.0	2031.9
23	1015.1	16.9	36.2	-2.7	63	6.9	2.5	22.0	西	1614.0	77.5	2162.6
24	1014.7	16.6	36.7	-2.9	63	7.0	2.5	28.6	東北東	1519.5	58.0	2058.2
25	1014.8	17.1	38.4	-1.1	61	6.5	2.5	21.4	北北東	1418.0	49.0	2299.5
26	1015.3	16.7	37.1	-0.5	64	6.8	2.5	21.6	西	1278.5	29.0	2161.3
1月	1021.7	5.9	15.0	-0.5	62	5.7	2.2	15.5	北北東	52.0	4.5	169.3
2	1021.6	5.8	16.7	-0.4	63	7.2	2.3	14.7	西北西	55.0	3.5	125.2
3	1018.1	9.9	21.5	0.2	61	6.1	2.6	16.6	北西	153.0	19.0	192.0
4	1016.9	14.8	26.4	3.8	55	5.9	2.4	17.4	西	72.5	10.0	217.0
5	1012.2	19.8	30.6	10.6	60	5.8	2.5	15.2	東北東	81.0	15.0	263.2
6	1006.5	23.9	32.9	18.3	69	8.4	2.6	15.7	東北東	74.5	13.5	166.4
7	1008.7	27.8	37.1	20.2	70	7.7	2.5	11.9	西	79.0	8.5	214.5
8	1009.4	27.8	34.7	20.4	74	8.9	2.7	19.7	南西	341.0	29.0	147.4
9	1012.4	24.0	32.6	16.8	65	6.9	2.0	14.9	北東	94.5	29.0	191.8
10	1017.4	19.5	29.2	9.3	66	6.5	2.4	19.6	北東	122.0	16.5	168.3
11	1019.4	14.2	22.8	6.2	65	6.2	2.0	15.4	西	74.5	9.0	159.7
12	1019.1	6.8	17.3	0.2	62	5.7	3.2	21.6	西	79.5	7.0	146.5
平 年(1)	1015.0	16.9	-	-	64	6.6	2.6	-	-	1279.0	-	1996.4

(1) 平年値は、昭和56年(1981年)から平成22年(2010年)までの30年間の観測値を平均した値である。

資料 大阪管区気象台ホームページ「大阪府の気象」